

2011.3.11 東北地方太平洋沖地震における東京湾埋立地の地盤変状について-千葉県立浦安高校グラウンドに生じた長大地割れの成因-

岩本広志¹⁺, 阿部裕寛⁺, 東将士⁺, 樋口茂生⁺

Ground Surface Damage on Man-made Land caused by The 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake - Formative factor of Long Open Cracks in the Urayasu High School -

IWAMOTOH Hiroshi¹⁺, HIRONOBU ABE⁺, HIGASHI Masashi⁺, HIGUCHI Shigeo⁺

はじめに¹

(I)地盤表面に発生した地割れ及び噴砂について

調査地点である浦安高校は1964年から始まった第I期の埋立地上の標高3m地点に位置し、沖積地との境界地(護岸堤)に近接している(第1図). このことから埋立層の厚さが3m前後と推定され、

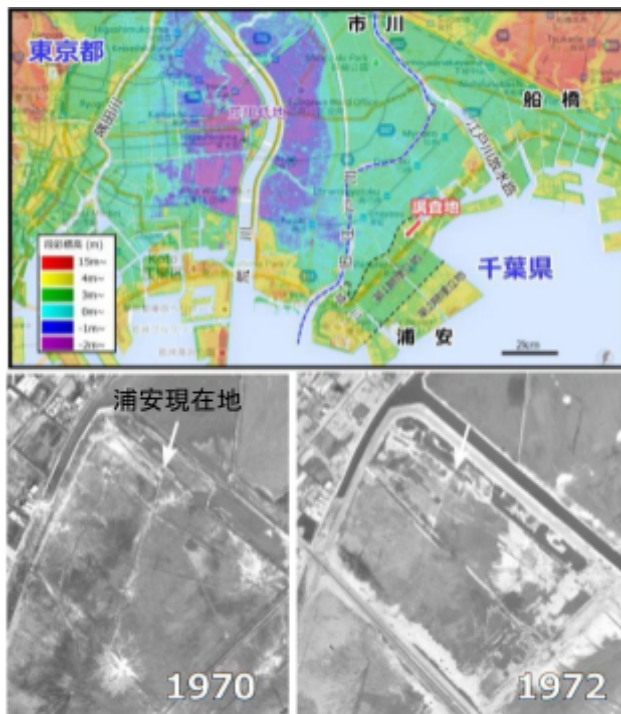


図-1 調査地域概図と空中写真 概図の段彩標高値は国土地理院基盤地図情報DEMを使用

¹ 鎌ヶ谷道野辺本町1-16-44-504

togoiwamoto@yahoo.co.jp

⁺千葉支部